

マリンネット



秋田海上保安部イメージキャラクター “あき助”

発行：秋田海上保安部

〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-35

TEL 018-845-1621

FAX 018-846-0094

HP <http://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/akita/>

※本紙は海上保安協会秋田県支部のご協力により作成しています。



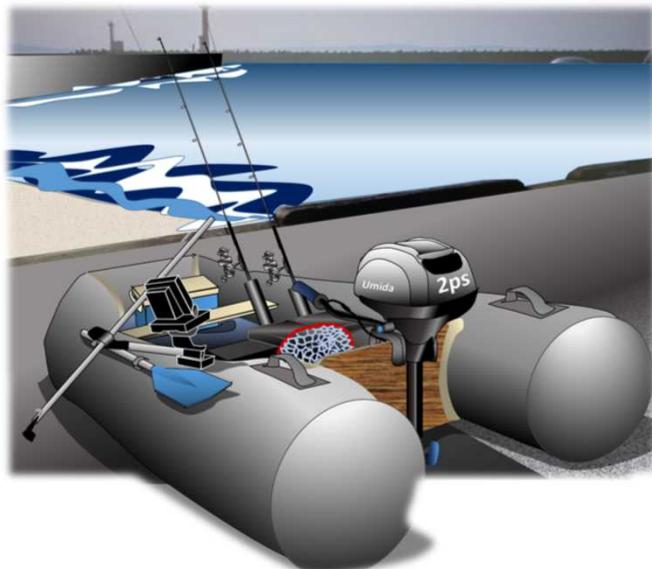
ミニボートの事故 そして気を付けること

男鹿、能代方面でミニボート(リトルボート)が目立ち始め、衝突事故も起こっています。元々、このボートは米国フロリダ州マイアミ湾などの波が無い平水に近い場所で作られたもので、日本の環境下で使用するにはそれなりの装備(サイドフロートは必須)とコツとルールが必要です。

最低限守りたい12事項をまとめてみました。

海をあなどらず、安全で楽しくマリンレジャーを楽しんでください。

※検索：“海の安全情報”は海上保安庁の提供しているサイトです



ライフジャケットは必ず着用



ミニボートに乗る際は、安全のため必ずライフジャケット(赤色などの明るい色)を着用しましょう。

荷物を積みすぎない



水面から舷縁までの余裕高が無いので荷物は少なく・軽くを心がける

立たない



転覆・落水の一番の原因がオシッコ時(特にゴムボートは海面まで遠いので乗りだした際)、加工したペットボトルなどで対策を!

夜間は船を出さない



全周灯等の法定設備の点灯が必要のと、点灯しても小さく、他船から発見されにくく危険

旗や笛やサイレンで存在を知らせましょう



3m以上の高さの旗をつけましょう
接近する船には間髪入れず笛やサイレンで存在を知らせましょう

岸の近くで乗ろう



手漕ぎで行ける範囲が限度です。予備の燃料も忘れずに(1時間くらいで尽きます)専用の携行缶を使用すること!

急に変わる気象に注意



海の波風は急に変わります。出港後も気象サイトや“※海の安全情報”でこまめなチェックを!

救命胴衣と落水後の保温が重要



浮いていられること、体温の温存が生死を分ける! 転覆した船から離れて泳がない(発見が遅れる)服そうは化繊系の保温素材の服やウエットスーツで!

前だけ見ていてはダメ



360度、常に目を配ること

ロープ・バケツ オールは必需品



船内に水が入った時の排水、エンジンが止まった時のオール、曳航用のロープは必須! その他使い道多数!

電話は防水パックに



救助要請は海上保安庁 118
防水携帯の性能を過信しない、いざ使えなければ意味が無い

後進には気を付ける



水面から舷までの高さが無いため、勢い良く後進をかけると押し波で船内に大量に水が入る

公益財団法人海上保安協会東北地方本部長表彰



(株)マリーナ秋田
大高部長
西宮支部長



出光興産(株)秋田油槽所
佐々木所長
西宮支部長

財団法人海上保安協会東北地方本部長から株式会社マリーナ秋田統括ハーバーマスター業務部長大高誠氏に対し感謝状が贈呈、出光興産株式会社秋田油槽所所長佐々木広志氏に対し表彰状が授与されました。

大高氏は海上保安協力員として10年以上にわたり海浜等の防犯パトロールを行うなど海上犯罪の未然防止及び海洋環境保全思想の普及にご尽力されました。佐々木氏は海上保安協会秋田県支部役員として7年以上にわたり協会の発展に貢献されました。

6月22日に海上保安協会秋田県支部長西宮公平氏から大高氏、佐々木氏に対し感謝状、表彰状が伝達されました。おめでとうございます。

あき助は見た のコーナー



入道埼灯台の参観 が再開されました

新型コロナウイルスの影響により見合わせていた、公益社団法人燈光会による参観事業が6月1日から再開されました。コロナ感染防止対策のため、灯台内の階段などにソーシャルディスタンスなどを表示しています。

ソーシャルディスタンス！
バルコニーでは
1メートル以上離れてね！

来ていただいた皆様に安全に楽しく参観していただけるようこれからも努めてまいります
階段で待つときも
離れて離れて・・・



<編集後記>

海上防災係の目黒と申します。私のことを説明するにあたり、趣味を紹介したいと思います。昨年末とあることがきっかけでトランプマジックを始めました。高いレベルとは言えませんが、レパトリーも今では5個に増えました。ユーチューブを見ながら自己研鑽しております。



海の事故発生件数

	秋田県	東北6県
2020年5月	8件	27件
2020年1月～ 2020年5月	15件	114件